

診療用高エネルギー放射線発生装置備付届

年 月 日

(あて先) 京 都 市 長

所 在 地 〒

名 称

電話

管理者氏名

下記のとおり診療用高エネルギー放射線発生装置を備えるのでお届けします。

記

1 診療用高エネルギー放射線発生装置に関する事項	製作者名				
	型式				
	定格出力	電子線	最大エネルギー _____ MeV		
		엑스線	最大エネルギー _____ MeV, 最大線量率 (線源から1m) _____ Gy/分		
台数					
2 放射線診療(手術室)に医師が従事する等の場合(管理者を選任する等)	氏名	年令	職 種	放射線診療に関する経歴	
3	予定使用開始時期	年 月 日			
4	엑스線装置の엑스線障害防止に関する構造設備の概要 (平成14年3月27日厚生労働省令第44号「医療法施行規則の一部を改正する省令」による改正後)				
5 診療装置の放射線発生高エネルギーに関する概要	発生管容器のもれ放射装置		利用線錐の1,000分の1 以下 ・ 超		
	照射終了直後の不要放射線被ばく低減用防護措置		有 ・ 無		
	放射線発生時の自動表示装置		有 ・ 無		
	出入口開放時の放射線発生遮断インターロック		有 ・ 無		
6 診療用放射線発生装置使用室の構造設備の概要に関する	画壁等のしゃへい	画壁の外側での実効線量	1 mSv/週間 以下 ・ 超		
	出入口の数		通常出入口	所	
			非常口	所	
	放射線発生時自動表示装置		有 ・ 無		
	使用室の標識		有 ・ 無		
	手術で使用する場合に移動し	放射線障害の防止に必要な注意事項の掲示		有 ・ 無	
		手術室外からの遠隔操作装置及び患者監視装置		有 ・ 無	
		手術室内の照射を予告する表示灯, ブザー		有 ・ 無	
異常時に放射線の照射を停止する非常ボタン		有 ・ 無			

		管理責任者の選任及び当該発生装置の管理体制に係る組織図	有	・	無	
		鍵のかかる部屋での保管	有	・	無	
		装置モニタリングを含む装置の校正, 整備及び保守点検の実施並びに保守点検の記録	有	・	無	
		保管場所に係る管理区域の設定	有	・	無	
		当該手術室でのみ電源の供給ができる構造	有	・	無	
7 診療用高エネルギー放射線発生装置の放射線発生防止に関する	管理区域	管理区域の設定	別添平面図のとおり			
		立入制限措置 (扉・フェンス等)				
		管理区域の標識	有	・	無	
	放射線障害の注意事項	注意事項	患者あて	有	・	無
			従事者あて	有	・	無
	放射線発生装置の掲示	敷地内居住区域の実効線量		250 μ Sv / 3ヶ月	以下	・ 超
		敷地境界の実効線量		250 μ Sv / 3ヶ月	以下	・ 超
		入院患者 (放射線治療を除く) の被ばく放射線の実効線量		1.3 mSv / 3ヶ月	以下	・ 超
他	放射線診療従事者等の被ばく線量測定器具					

添付書類

- 隣接室名, 上階及び下階の室名並びに周囲の状況を明記した診療用高エネルギー放射線発生装置使用室の平面図及び側面図
 - ・管理区域及び同区域の標識の位置を明示すること。
 - ・また, 照射方向, 発生管の中心から画壁等の外側までの距離並びに防護物の材料及び厚さを記入すること。
- 診療用高エネルギー放射線発生装置使用室放射線しゃへい能力計算書
 - ・画壁等の放射線量率については, 画壁等の外側の最も近接した地点で, 通常の使用状態を想定したときの計算値とその計算式を記入すること。計算責任者の所属, 職, 氏名を記入すること。